

第一二十二回 帝國議會 衆議院 國債二關スル法律案委員會會議錄(速記)第一回

明治三十九年三月二十四日午前十時五十分開議
出席委員左ノ如シ

岡田 治衛武君

中林 友信君

井上 精一郎君

永見 寛二君

藤澤 幾之輔君

出席政府委員左ノ如シ

大藏次官 若槻禮次郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

國債ニ關スル法律案(政府提出)

○委員長岡田治衛武君 ソレザヤ是ヨリ開會致シマス

○景山甚右衛門君 昨日ノ御説明ニ依リマス、本案ハ即チ此國債所有者ニ便宜ヲ與ヘ、及所有權ヲ確實ニスルト云フ御話アリマシタガ、是マデ無記名公債ニ對シテハ、本案ト違ヒマシテ紛失ヲ致シマスルト、相當ノ手續ヲ致シマスレバ代リ證券ト云フモノヲ下ゲラレテ居ツタノアリマスガ、今回ノハ全ク代リ證券ヲ下ゲスト云フ、風ニ昨日御説明ガアリマシタガ、ソレニ依ジテ考ヘテ見マスルト、國債ヲ所有スルモノハ甚ダ不安念起シヤセヌカト思ヒマスガ、此邊ハ如何アリマス

○政府委員勝田主計君 昨日若槻政府委員カラモ話アリマシタヤウデアリマスガ、大體債券者ノ權利ヲ飽クマデモ保護スルト云フコト、ソレカラシテ今度ハ公債ノ流通

轉々ヨクシ、其價格ヲ維持シテ往グト云フ、此兩方が同時ニ兩立シナイヤウナ場合ガアル、ソレデ今御話ニ依リマスルト云フ、此案が債券者ノ權利ト云フモノヲ、飽クマデ

保護シテ居ルカト云フト、其處ノ點ハ少シ舊來ノモノカラ見ルト保護シナイコトニナッテ居ルデス、ソレハ此法文ヲ御讀ミニナルト分ルト思ケレドモ、是ハ私ハ仕方がナイト思フテス、成程丁度整理公債條例が出來タ時分、即チ明治十九年頃ノ國債ハ、一億カ三億ト云フ僅カノモノデアッタ、ソレデ公債ノ賣買流通ト云フモノハ極メテ少ナカツタカラシテ、一方ニ於テ十分ナ債權者ノ權利ヲ保護スルト云フコトバカリヲ考ヘタ、手續モソレデヨカツタケレドモ、今日テハ公債ハ一十億ノ餘デアル、ソノ公債ガ十分ニ取引セラレ、流通轉々シテ皆安心シテ取引が出來ルヤウナコトニ、成ルベク障礙ノ起ラヌヤウニシナケレバナラヌ、ソレニハ舊來ノ方法ニ依ルト云フト、一旦代リ證券ヲヤルト前モノハ無效ニナルト云フ方法ヲ執ルト、無效ノ證券トソレカラシテ新ラシク出シタ證券ト、二ツが流通轉々スルト云フコトニナッテ、取引上ニ害ヲ及ボス、併シ今度ノヤウニシマスルト、最初出シタモノハソレガ即チ有效デアル、後トデハ出サスト云フコトニスレバ、ドノ證券モ此世ノ中ニ轉々流通シテ居ル證券ハ、是ハ信賴シテ取引ノ出來ルモノノミデア

會議

景山甚右衛門君 鈴木久次郎君 菊池武徳君 中谷宇平君 文一郎君 後藤守屋此助君 甚三郎君 早速 整爾君

年、斯ウ云フ風ノ矢張區別ニナシテ居ルノデス、ソレデ是モ整理公債條例カラズット來タモノデスカラ、ソレデ斯ウ云フ區別ニナシテ居リマス。

○井上精一郎君 此法案ヲ見マシテモ、記名公債證券ノ紛失ノトキニハ、取扱銀行ニ、其旨ヲ居ケ出ルコトニナシテ居リマスガ、無記名ニ付イテハ、居出ルト云フ手續ガナインデスガ、無記名が紛失シテモ、其儘拂戻ヲ受ケルトキニ、擔保サヘ提供スレバ、ソレデ下附スルト云フ趣意テアリマスカ、無記名ハ紛失シテモ宜イト云フノデスカ

○政府委員勝田主計君 サウ云フ趣意テアリマス

○井上精一郎君 繰イテ伺ヒマスガ、第五條中テスカ、但書ニ「其ノ元金ノ償還期又ハ利子ノ仕拂期開始以後ハ代證券又ハ代利札ノ交附ヲ爲サス」トナシテ居リマス、此開始以後ト云フノハ、ドコマデラ指スノデスカ、例ヘバ年二期ト云フ場合ニ、第一ハ七月ニ利子ヲ受ケル、其時が開始ノ時期デアルノデスカ、其ノ時期以後ト云フト、次ノ開始マデハ以後ト云フコトニナルノデスカ、イツマデ經ツモ貰ウコトハ出來ヌト云フコトデスカ、開始以後ト云フノハドコマデラ指スノデスカ

○政府委員勝田主計君 利子ヲ開始シテ居ルモノデアリマスレバ、モウ代リノ證券ハヤラヌデモ、金ヲ拂テヤリマスカラ、既ニ拂テ貰ウ期日ガ來テ居ルノデスカラ、金ヲ貰ヒサヘスレバ、利子ヲ貰ウ必要ハナイノデス

○中林友信君 第四條ノ相續遺贈ノ外ニ、贈與ノ場合ハ見込マヌデモ宜イノデスカ
○政府委員勝田主計君 是ハ矢張舊來丁度此通リノ事ヲヤシテ居ルノデアリマス、相續遺贈、及強制執行ノ場合ノ外ハ、其他ノ場合ニ登錄ヲ停止スルト云フコトヲ舊來ヤツテ居リマスカラ、其通現行法ヲ襲用シテ、此規定ヲ置タノデス

○中林友信君 是マデノ習慣デハ、贈與ノ場合ハ登錄ノ停止ヲシナイト云フコトニナクテ居ルノデスカ

○政府委員勝田主計君 サウナシテ居ルヤウデス

○中林友信君 此法案ニハ關係シマセヌガ、矢張第一條デスガ「登錄ニ關スル取扱ノ手續ハ大藏大臣之ヲ定メ日本銀行ヲシテ其ノ事務ヲ取扱ハシム」是ハ法制局ヲ通ツテ來タモノト思ヒマスガ、他ノ法律ニハチヨト申シマスト「登錄ニ關スル取扱手續ハ命令ヲ以テ之ヲ定メ」ト書キ、或ハ「命令ノ定ムル所ニ依リ」ト書イタリシテ居リマスガ、大蔵省ノ國債ニ關スル法文ノ體裁が、從來斯ウ云フ風ニナシテ居ルノデアリマスカ、本案ニ關係ハナイヤウデアリマスガ、日本ノ法律ハ實際各省デ、又ハ各提出者ニ依ツテ文字ガ變ジテ居ルヤウデス

○政府委員勝田主計君 從來ノ整理公債條例ニハ、三十二條ニ「整理公債ノ募集償還利子拂渡證書ノ書換等ニ關スル云々」「大藏大臣之ヲ定メ日本銀行ヲシテ取扱ハシム」ト云フ箇條ガアリマス、其箇條ヲ其儘移シテ、此箇條ニハ登錄ト云フコトガアリマセヌカラ、登錄ト云フ字ヲ加ヘ、且少シ字句が舊風テアリマスカラ直シテ、此條ヲ置イタノデス

○井上精一郎君 第六條中ニ「證券又ハ利札ノ持參人カ償還又ハ仕拂ヲ受ケタル場合ニハ其ノ金額及其ノ仕拂ノ日以後ノ利子ヲ辯償スベキ旨ヲ約シテ擔保ヲ提供シ其ノ元金ノ償還又ハ利子ノ仕拂ヲ請求スルコトヲ得」トアリマスガ、此場合ハ既ニ善良

デアルカ、不正デアルカ、兎ニ角持參人が仕拂ヲ受ケテ、其後ニ再ビ紛失シタカラト云フコトヲ證明シテ拂下ダラ受ケル場合ガ規定シテアルヤウニ思ハレマスガ、若シ是ガ先キニ紛失シタ人が紛失ノ手續ヲナシテ、拂下ヲ受ケルト云フ場合ニ、未ダ此不當ニ占有シテ居ル者ガ、未タ此拂下ダラ受ケテナイト云フ場合ニ於テハ、何等ノ提供モセズニ、直チニ紛失シタト云フコトヲ證明シテ來タラ、金ヲ下ゲルト云フコトニナルノカ、其邊ノコトガ法文テハ明カニ分ラヌヤウデスガ……

○政府委員勝田主計君 今ノハチヨツト分リマセヌデシタ、モウ一度
○井上精一郎君 不當ノ持參人デス、不當ノ持參人が未ダ拂下ヲ受ケナイ間ニ、紛失者ノ方カラ申出タ場合ハドウスルカト云フノデス

○政府委員勝田主計君 ソレモ矢張同シ手續デス、兎ニ角紛失又ハ滅失シタトキハ、其當人ニ付イテ拂下ノ利子ヲ受取シテ居ルカ、居ラヌカト云フコトハ問ハナイノデス、擔保ヲ提供サヘスレバ金ハ吳レル、斯ウ云フコトニナリマス

○中林友信君 第五條デヨツト同ヒマスが滅失又ハ紛失シタルトキハ、其記名者ヨリ直ニ之ヲ所管取扱銀行ヘ届出ケレバナラヌ規定デアリマス、假ニ大阪デ登錄ヲ受ケテ、先刻御話ノ出張所若クハ支店デモ登錄ハ出來ルカ、所管ト云フコトハ、其出張所若クハ證券ノ登錄ヲ受ケタ場所ヲ所管ト言ハレルガ、其處テ登錄ヲ受ケテ、而シテ其者が東京若クハ北海道其他遠方ニ移轉シテ、其處デ紛失ヲシタ場合ニハ矢張大阪ノ前ニ登錄ヲ受ケタ所ヘ紛失居ケシナケレバナラヌトスルト、證券ノ紛失遺失ノ如キハ、餘程機敏ヲ要スルコトデアルニモ拘ハラズ、大阪マデ居ケナケレバナラヌトスルト、假ニ電報若クハ郵便ヲ以テシテモ、相當ノ時日ヲ要スルノミナラズ、紛失シタ者ノ手數ト困難ヲ要スルト思フ、斯カル場合ニ於テハ、所管ト云フコトハ、假ニ東京ニ移轉シテ來タモノデアレバ、東京ノ何處か出張所カ支店ヘ居ケ出レバ宜イト云フ意味ニ解釋シテ宜イカ、矢張前受ケタ處ヘ居ケナケレバナラヌカ、所管ト云フ意味ヲ明カニシテ置キタイト思フノデアリマスガ、其邊ハドウデゴザイマスカ

○政府委員勝田主計君 此所管銀行ト云フコトハ、イヅレ大藏省令デ以テ定メル積テアリマス、例ヘバ代理店ナラ代理店ノ所管ハ、何處デアルト云フコトヲ明白ニ定メル、詰リ今御尋ネノ如キ場合ハ、例ヘバ其人ノ所管が名古屋デアツテ、東京ニ來テ居ツテ、紛失シタト云フ場合ハ、舊來カラ斯ウ云フ手續ガアリマス、所管轉換ノ居ラスルコトが出来ル、例ヘバ名古屋ニ居ラ東京ニ轉住シタ時ニハ、公債ノ籍ヲ同時ニ東京ニ移シテシマウト云フ手續が出來ル、サウスルト今度東京デ紛失スレバ、東京ノ店ヘ持シテ往ケバ、公債モ一緒ニ連レテ、東京ヘ轉住サセルコトニ注意シテ下サレバ、今ノヤウナ不都合ハ起テ來ナイノデス

○中林友信君 假ニ例ヲ申セバ、吾ミガ一時東京ニ居ル、其者ガ記名債券ヲ持ツテ來テ紛失シタ、而シテ之ヲ名古屋デ登錄ヲ受ケタナラバ、名古屋ニ居ナケレバナラヌコトガ生ズル、而シテ其所管ノ轉換ヲスル暇モナク、又スル時期デナシ、一時滯在ダカラ、——ハ永住スル見込デ住所ヲ移轉シタ時ニハ、所管轉換ノ居モ出來マセウガ、旅行先若クハ一時滯在地ニ於テ失シタ場合ノ如キ居出方ヲ今少シ明カニシテ置ク方ガ宜カラウト思

フ、他ノ不動産ノ登録ノ如キハ、持ツテ歩カナイカラ宜イガ、記名債券ノ如キハ、轉々シ且ツ持ツテ歩クベキ性質ノモノデアルニ拘ハラズ、唯所管轉換届ケノ一ノミテ、此届出ヲ制限スルハ、何ウダラウカ其邊ハ御考ヘハコサイマセヌカ

○政府委員勝田主計君 ソレハ今度ハ斯ウ云フコトニナリマス、臺帳が二種類私ノ考デハ出來ルダラウト思フ、其一ハ所謂登録國債ノ臺帳ト、ソレカラ一ハ舊來ノ記名臺帳、即チ記名利札附證券ヲ發行スルコトが出來ルトアリマスガ、其臺帳ト此二ツが出來ルダラウト思フ、唯今單ニ證券ヲ發行セズシテ、登録ダケヲスル臺帳ヲ先程御話シタ通、ソレハ日本銀行ニ一ツ置キ、其他ハ證券ヲ發行スル、其臺帳ハ是ハ矢張日本銀行ノ代理店邊リニ現ニ置イテアルシ、又置ク積リテアリマス、若シ今ノ御話ノ場合、唯單ニ登錄ト云フ場合ニハ、之ハ問題が先ツ起コラヌト思フ、證券ヲ持ツテ詰リ御出ニナラヌノダカラ、問題ノ起コルノハ、證券ヲ持ツテ居ル場合ニ起コル、其臺帳ハ東京ダケデナイン、地方ニモ矢張アリマス、サウスルト地方が今度ハ例ヘバ名古屋ナラ名古屋ガ臺帳ヲ持ツテ居リマスカラ、東京ニ御居ニナツテモ、東京ノ店ノ帳面ハ一向アナタノ名が載ツテ居ラヌコトニナツテ居ル、ソレデヨコツソレハ因ルダラウト思ヒマス、ソレガ若シ轉換ノ手續ヲシテ下サルト、名古屋ノ帳面が東京ヘ移ツテ來マスカラ宣シウゴザイマスガ、唯チヨット旅行先デ失ツタカラト云ツテ、直グ日本銀行ヘ居ケルコトニナツテモ、直グ取扱フコトが出來ヌ、例ヘバ取次ヲシテヤルコトハスルダラウト思ヒマス

○中林友信君 イヅレ記名債券ナドヲ紛失若クハ滅失ノ場合ハ、ドウガ知レマセヌガ、紛失若クハ遺失シタル場合ハ、警察署ヘ届ケ出ル、警察署ヘイヅレ番號ナリ其他ノ形式ヲ届ケタナラバ、ソレヲ以テ代理店若クハ支店ニ届ケ出タモノト同一ニ有效ト看做スコトハ出來マセヌカ

○政府委員勝田主計君 居リマセヌカラ分ラヌデス、之が何デアルカト云フコトハ、少シモ分ラヌデス

○石井信君 チヨット伺ヒタイガ、第三條ノ登録債券ヲ移轉シ、又ハ登録國債ヲ以テ質權ノ目的ト爲シタル場合ハ、又登録ヲ受ケナケレバ往カヌ、サウスルト、此登録ハ最初日本銀行ノ本店ア登録シテアルモノ、今丁度中林君ノ質問ノヤウナ譯デ、ソレハ意味ハ違フガ、余所ニ持ツテ往シテ賣買若クハ質權ニスルトカ云フコトヲ、旅行先キニ於テ之ヲ爲ス場合ハ、矢張登録ヲ爲スニ、日本銀行ニ來テ登録ヲシナケレバナラヌカ、又支店若クハ其ノ出張所トカ云フモノガ、各地ニアルトスレバ、其最寄ノ——其ノ事ヲ執行シタ

○政府委員勝田主計君 第三條ノ詰リ移轉ノ場合、ソレカラ質權設定ノ場合ハ、矢張先程説明シタ同シテアリマシテ、詰リ此方ノ臺帳ト云フヤツハ、矢張日本銀行ハ一ツ置ク方ガ臺帳ニナル、併シ地方ノ代理店ナドテ取次グコトが出來マスガ、其處ニ帳簿ガナイカラ、其處デ登録スルコトハ出來マセヌ、名古屋ナラ名古屋ヘ申込メバ受付ケテ、而シテ登録ノ變更スルトカ、或ハ質權ノ登録ヲ書込シテ置クコトニナル

○石井信君 假リニ旅行先ナリ、又出張先デアル場合ニ今御話ニシテモ、ソレハ日本銀行ニ於テ取次テ登録済ノ上デナケレバ、金錢ノ授受ハ出來ナイト云フ場合ガアリトスレバ、其間ハ大分日子ノ掛ルモノアリマスガ、儀式ヲ備ヘテ登録スベキ書類ヲ出セバ、

登録が出來ルモノトスレバ、ソレデ宜イ譯ア、ソレガ登録済ニナルトカナラヌトカ、證書ヲ受取ルモノトシマスレバ、旅行先ニ長ク滞ツテ居ラナケレバナラヌト云フ不都合が生ズルト思ヒマス

○政府委員勝田主計君 是ハ記名ト無記名ノ場合ヲ區別シテ貰ハナケレバナラヌデス

○石井信君 イヤ登録シテアルデス

○政府委員勝田主計君 詰リ記名ノ場合ニスガ、其場合ハ日本銀行ニ登録ノ變更ヲスルトカ、質權ノ設定ヲスルト届出ル時ハ別ニ日本銀行カラアナタノ御申越ノ通ニシマシタカ、何トカ云フ書付ヲ請求シマスレバ、出マセウガ、サウデナイトソレハ出サヌデアラウト思ヒマス、御居ニ依ツテ日本銀行ハ帳面ヲ直シテ置クト云フコトニナルダラウト思ヒマス

○中林友信君 記名債券ヲシタ時ニ、何カ登録シテアルト云フコトハ、債券ニ記サレルニモ捺シテアリマス、ソレカラ記名式ト云フモノガ付イテ來マス、ソレニ依ツテドコノ取扱銀行デ取扱ツタノデアルト云フ、利が据ツテ居リマスカラ明カニ分リマス

○政府委員勝田主計君 登録済ト云フコトハ、ドコノ銀行デ登録シタト云フコトガ記名債券ニ書イテアル、取扱銀行ト此度登録シタ取扱店ト違ツテ來ル、所謂變換ノ登記シタ場合、大阪取扱銀行デ債券ヲ持ツタ記名債券アルケレドモ、東京ハ移轉シタ移轉届ヲ出シテ、併シ東京ノ所管取扱銀行ヲ指ヘテ、ソコテ登録シタ時ノ如キハ、矢張ドコノ銀行デ登録シテアルト云フコトヲ、債券ノ上ニ明カニシテ置カヌト第三者ニ分ラヌト思ヒマスガ、其方法ハドウナルノデアリマス

○政府委員勝田主計君 今ノ御尋ノ場合ハ、債券ヲ出ス記名簿ハ、先程御話シタ、各地ニ記名簿ガアリマスカラ、其記名簿ヲ有ツテ居ル處アハ、其債券が貰フコトが出来ルコトニナル、サウスルト其債券ヲ出ス、取扱店ハ其債券ヲ持ツテ來テ、判ヲ捺スンデス、ソレデドコノ取扱ツタノデアルト云フコトハ、帳簿ニ載ツテ居ルト云フコトハ、ソレデ分ル筈テアリマス

○守屋此助君 私ハ此第三條ニ付イテ御問シタ、登録ヲ受クルニアラザレバト云フ意味ハ、質權が設定シテアッタ云フコトヲ登録スル、此登録ハ日本銀行ガスルノデ、此日本銀行ハ本店一箇所デスルト云フ意味デナクシテ、大阪デモヤル、名古屋デモヤル、仙臺デモヤルト云フ、詰リ日本銀行ハ幾箇所ニモ分割シテ置イテアルノデアルカラ、先刻御問ガアツタ如キ、登記ヲスルニ手間取ルト云フコトハナイハ理解シテ居リマシタガ、先刻ノ御答ニ據リマスト、私ノ理解ハ違ツテ居リマシタ、此登録人ハドウスルノデアリマス、東京ノ日本銀行ノ店一ツダケヤルト云フノデアリマスカ

○政府委員勝田主計君 是ハ斯ウ云フコトニナリマス、詰リ登録ト云フ方ニ之ヲ登録シテ置イテ、證券ヲ出サヌノハ、ソレカラ證券ヲ但書ハ據リマシテ、債權者ノ請求ノアル時ニ、記名債券ヲ出ス、斯ウ云フコトガアル、ソレヲ唯單ニ登録ノミニ止メテ、債券ヲ出サヌト云フ場合ニハ、其帳面ダケハ今ノトコロデハ、日本銀行本店ガ或ハ能ク行ツテ、大阪

ノ支店位ノ處へ置イテ置カウト、斯ウ云フ話シモアルノデアリマス、併シ債券ヲ出スニハ、從來ノヤリ來^タテ居ル度合ガアリマスカラ、日本銀行ノ各重要代理店ニ、皆臺帳が備ヘ付ケテアル、ソレカラ詰リ出^スト云フコトガ出來マス、一種ニナツテ居リマス、債券ヲ出スモノ、ソレカラ債券ヲ出サヌモノト、何レモ登録ハ登録ニアリマス、債券ヲ出スニモ唯帳簿が違フノデアリマス

○守屋此助君 斯ウ云フコトノ御問ニナルノデス、登録國債ト云フモノガ此度出來ル、登録國債ヲ證券ノナイモノヲバ、此處へ質權ヲ設定スル事實ヲ設ケテ、御話シマスガ、質權ヲ設定スルト云フ時ニ、此登録シテアル國債券ヲ質權ニ設定スル時ハ、證券ヲ渡^ス譯ニ往カヌカラ、之ヲ日本銀行ノ元帳ニ、是ニハ質權が設定シテアルト云フ登録ヲ受ケナケレバナラスト云フノガ、三條ノ規定ニアリマス、此登録ヲ受ケルト云フ事柄ヲスルニ、質權ヲ設定シテ登録ヲ受ケルト云フ事柄ヲスルニ、日本銀行ハ東京ノ店一ツダケテスルカ、或ハ全國ニ置イテアル支店、九州ノ支店ナリ、大阪ノ支店ナリデモスルカ、質權ヲ設定スルトキニ、東京へ態々來^タテ登録ヲ受ケナケレバナラスト云フコトニナリマスカ、登錄國債ノ效用ガ斯ウ云フ時ニ大變ニ不便デアルト云フ御問ガアシタノデアリマスガ、其時必ズ東京へ來ナケレバ出來ヌコトニナリマスカ、若クハサウ云フヤウナモノハ、日本銀行ヲシテ登録國債ノ取扱ヲサセルト云フコトニナレバ、日本銀行ハ方々ニ管區ヲ分ケテ拵ヘセルカト、斯ウ云フ御問ニアリマス

○政府委員勝田主計君 今ノ守屋サンノ御話ニ依リマスト、證券ヲ出サヌ場合ノ登録ノコトデ、質權ノ設定ノ場合ニ東京へ來^タテナケレバ出來ヌカドモ、日本銀行ニ一ツシカアリマセヌケレト云フコトニアリマスガ、ソレハソウデアリマセヌ、帳簿ハ日本銀行ニ直シタイト云フ御居ニナリマスレバ、ソコカラ代理店が日本銀行ノ本店ノ方へ通シテ、本店ノ帳簿ヲ直スト云フコトニナルカラ、其人が態々東京ニ出で來^タテ東京ノ帳簿ヲ直シテ貰フト云フ必要ナイト思フ

○守屋此助君 例ヘバ九州ノ人ナラ門司ニ支店ガアルガ、門司ノ店ニ出シテ、其處カラ東京ニ送^ステ、東京デ調べテ、東京カラ門司ノ店ニ送^ステヤルト云フコトデハ、ソレガタメ十日モニ二十日モカ、ラナケレバ、質權ヲ設定スルコトハ出來ナイコトニナル、九州ノ店デ、直グニ登録ヲスルコトニナレバ、一時間カ一時間テ門司デ濟ムノダカラ宜シイガ、ソレヲ必ズ之ヲ東京ノ本店ニ送^スセルコトニスルカト云フコトヲ御尋ネスルノデス

○政府委員勝田主計君 今ノ守屋サンノ御尋ハ、詰リ此登録ト云フモノヲ各地ニ置イテ置ク必要ハアリハシナニカト云フ御尋ト思ヒマスガ、所が登録簿ヲ各地ニ置クト云フコトニ付イテハ、政府ノ方ニ於テモ、サウヤリタイノデアリマスガ、今日日本銀行ノ實際ニ付イテ聞イテ見マスルノニ、俄ニ國債義務ナドガ膨脹シタモノデアリマスカラ、之ニ堪能ナル熟練セル店員ガ少ナウゴザイマスルシ、田舎ノ取扱店ナドノヤルコトニ付イテハ、往々間違^タモノモアルト云フ話デ、登録ノ如キモノハ大切ノコトデ、一ツモ間違^タテ居ルト、人民ノ權利義務ニ大ナル關係ガアルカラ、店員モ熟練シ、諸々ノ機關ノ具^タテ居ルト、人民ノ希望デ、即チ現在ノ國債ヲ取扱フトコロノ機關ノ狀況ナノデス、今急ニ各地ニ銀行ノ希望デ、即チ現在ノ國債ヲ取扱フトコロノ機關ノ狀況ナノデス、今急ニ各地ニ

持ツテ往^タテ、登録簿ヲ置イテヤルコトハ事實出來ヌシ、之ヲ無理ニヤルコトニナルト、謬ガ生ジテ、貴重スベキ人民ノ權利義務ニ關係スルコト、思ヒマス、ソレデ政府ノ方デモ、先^タ仕方がナイ——仕方がナイカラシテ、最初ノ方ハ日本銀行本店ナリ、或ハ少ク能ク往ケバ大阪ノ支店ナリニ帳簿ヲ置イテ、漸次ニ成ルベタ人民ノ便利ヲ圖ルヤウニシタイト、現今ハ考^タテ居ル

○守屋此助君 此登録國債ト云フコトハ、吾々ノ理解スルノハ斯ウ思ヘバ、宜カラウトスルト云フノト同シニ思ヘバ宜カラウ、ソコデ質權ノ如キニナルト、登録ヲ經ナケレバ、第三者ニ對シテ對抗スルコトが出來ヌト云フトコロカラ考ヘレバ、此登録公債ノ原簿ト云フモノハ、恰モ不動產ノ登記役所ノ登記簿ヲ一覽願ヘバ、公ケニ何人ニモ閱覽ヲ許スノデアルガ、ソレト同ジク、公ケニ登記簿ヲ見セル積デアルノデスカ、ソコハドウデス

○政府委員勝田主計君 唯今ノ御問ニ付キマシテハ、成程此臺帳ニ付イテハ、登記臺帳ノヤウナモノデアルカラ、人民ニ向シテ成ルベク便利ヲ與ヘタイノデアリマスガ、詰リ事務ニ差支ヲ來サミル限ハ、便宜ヲ與ヘタイト考^タテ居ルノデス

○守屋此助君 サウスルト便宜ヲ與ヘル、與ヘナイト云フ「一ツノ事實ノ論ヨリハ、一ツノ權利トシテ此縱覽ヲ求メル權利ガ公衆ニアルカ、無イカ、日本銀行が御出デニナツタ御客ニ對シテ、便宜ヲ計ル、計ラスト云フコトハ、事實ノ問題ニナルカラ因ルノデス、私ノ問

○政府委員勝田主計君 ソレハ唯今申シマシタ通ニ、實ハ登録簿ノ如キモノハ、始終使用シテ居リマスノデ、イソモ登録簿ヲ作^ステ置クト云フコトハ、最初ハムヅカシイト思ヒマスカラ、何時デモ之ヲ縱覽サスト云フヤウナコトハ、私ハムヅカシイカ知ラヌト思フ、併シ守屋サンノ御話ノ如ク、人民ガ權利上見タイト云フコトニアレバ、之ヲ縱覽サスコトハ許スコトニナルダラウ、トスウ考^タテ居リマス

○守屋此助君 是ハ餘程大事ノコトデゴザイマシテ、サウナルデアラウデハ安心が出來ナイデアリマシテ、他ノ第三著ニ對抗スルコトヲ得ズト云フノダカラ、第三著ノ地位ニ立ツ人ガ、質權ノ設定ニナツテ居ルヤ否ヤヲ見ルト云フコト^タナケレバ——之ヲ權利トシテサセルコトニシナイト、私ハ不都合^タアルト思フ、其處ノトコロハ^タキリト仰シヤ^タテ下サイ、今ノ御答^タデハ闡明デナイト思フ、政府ノ希望ニ止メルノデハイカヌ、權利トシテ人民が見ルコトが出來ルヤ否ヤ、法律ノ精神ガサウナツテ居ルヤ否ヤ、之ニ付イテ私共贊否ヲ決スルニ大變影響ガアルカラ、ソコヲハ^タキリト致シタイ、日本銀行ニ於テ忙シイカラ縱覽ヲ拒ム

○井上精一郎君 私ノモ序ニ御尋シタイ、登録國債ト云フモノデ、證券ヲ發シナイモノニ付キマシテハ、詰リ登録證ト云フモノヲ之ヲ下附スル場合ニナツテ居ルノデゴザイマセウナ、臺帳ニ名前ヲ書イテ置イテ、證書ト云フモノヲ、日本銀行ハ下附スル譯デゴザイマセウナ

○委員長岡田治衛武君 政府委員ニチヨット御注意シマスガ、唯今守屋君ノ御問ニ

對シテ勿論御答ニナルデアラウトハ思ヒマスガ、是ハ重大ナル事件ニアリマスルデ、一應大

臣トモ御協議ノ上テ判明ニ御答ニナツタ方ガ宜シカラウト思ヒマスガ、如何デゴザイマスカ

○菊池武徳君 ソレニ付キマシテ、私モ守屋君ト同シ場合デゴザイマスガ、例ヘバ此縱

覽ヲ許ス許サヌ、權利上出來ルヤ否ヤト云フコトヲ、日本銀行へ書面等ニヨシテ御調ヲ願ヒタイト云シテ、若シ之ニ質權が設

定セラレテアルヤ否ヤト云フコトヲ、日本銀行へ書面等ニヨシテ御調ヲ願ヒタイト云シテ、若シ之ニ質權が設

會シタ場合ニ、ソレハ斯ウデアルト云フコトノ御返辭ヲスルノガ當然デアツテ、丁度諸會

社デ株券ニ付イテ、種々ノ照會が株主若クハ賣買者ノ間カラ出テ來レバ、會社ガ之ニ

對シテ應答スルト同ジヤウナ筆法ニヤルガ當リ前ノコトデハナイカト思フガ、ソレ等ハ如何

ナル照會ガアツテモ受理セヌト云フヤウナ御考ニナルノデスカ、若シ其事が照會ヲ待テソ

レニ應答スルト云ヤウナコトナラバ、態見ニ往ク權利ガアル無シニ拘ヘラズ、質權設定ヲ

取調ベテ見タイト云フ希望者ノ方ニハ、何等ノ不便ヲ感ズルコトデハナイカト思フ

○中林友信君 ソレカラ此謄本寫本デスナ、之ヲ與ヘルコトガ——登錄債券ニ付イテ

ドナタカガ御尋ノ如ク、登錄債券證ト云フモノヲ與ヘレバマダシモ、其ノ御明答が出來ナ

ト云フコトニナシテ來ルト、大阪ノ者ガ東京ノ登錄債券ヲ見タイ、實際登錄シテ居ルカ

否ヤト云フコトヲ知ルタメニ、日本銀行ニ對シテ、謄本若クハ寫本ノ請求ヲシタ場合ニ

於テハ、矢張是モ守屋君ノ御尋ト同シク、人民ノ權利トシテ一覽シ得ルモノナラバ、又

權利トシテ謄本ナリ寫本ナリ請求スルコトが出來ル、ソレ等ノ便利ヲ圖ルコトニナルカ

否ヤト云フコトモ、確カメテ置カケレバナラヌ

○政府委員勝田主計君 今ノ何カ其ノ謄本抄本ト云フヤウナモノヲ與ヘルヤ否ヤト云

フコトニ付キマシテハ、是ハ與ヘルト御答致シマス

○中林友信君 與ヘルト云フ明カナ御答デゴザイマスト、命令ヲ以テ定メル積デスカト

云フコトヲ伺テ置ク、唯御言葉ダケデ與ヘルト云フコトデハ分リマセヌト云フモノハ、此

法律ヲ見テ見ルト最初私ガ尋ねタ如ク、第一條ニ登錄ニ關スル取扱手續ハ大藏大臣

ガ定メルト書イテアル、是デ取扱手續ハ分シタ、特ニ第六條ノ末項ニモツテ來テ、單ニ公

賣ニ關スルコトダケハ命令デ定ムルトアル、今ノ守屋君ヤ、私共ガ疑シタ如ク、人民ノ權

利ニ關スルコトハ、則チ命令ヲ以テ定ムルト云フヤウナ規定デモ、一ツ置カヌト御答ダケ

デハ公衆ニ知ラスコトハ出來ヌト思フ、ソレデ命令ヲ以テ定ムルト云フ御考カ、又此法

律内ニ一箇條デモ置イテ宜カラウト云フ御考カ、又此法

○委員長岡田治衛武君 諸君ニ御誥リヲシマスガ、モウ十二時デアリマスカラ一應休

憩ヲシテ、午後一時カラ引續イテ開會ヲスルコトニ致シマス、政府委員ノ答辯モ、ソレカ

テ二……

午前十一時四十五分休憩

午後一時二十七分開議

○委員長岡田治衛武君 ソレデハ是ヨリ開會致シマス、午前中ニ質問ガアリマシテ、守屋君ノ質問ニ對シテ政府委員ノ御答辯ガ、マダ半途ニナツテ居リマス、是ハ休憩ノ後ニ答辯ニナルヤウニト云フコトヲ、委員長カラ注意シテ置キマシタカラ、政府委員ヨリ御答辯ニナルト云フコトデアリマス

○政府委員若槻禮次郎君 御尋ハ國債ノ登錄原簿ト云フモノハ閲覽ヲ許スヤ否ヤト

云フ御尋デアツト云フコトデアリマスガ、サウデアリマスカ

○委員長岡田治衛武君 サウデス

○政府委員若槻禮次郎君 ソレハ矢張政府ノ考デハ、一覽ヲ許ス考デゴザイマス、併シ何人デモ自由ト云フコトデナク、其記名セラレテ居ル者、又ハ其繼承人、其記名ノ

國債ニ付イテ——登錄國債ニ付イテ質權ヲ有スル者、又ハ其相續人、若クハ唯今舉

ケマシタ人ノ同意ヲ得タ者デアレバ宜イ、斯様致ス積デアリマス、一覽ヲ許スト云フコト

ハ、登錄者ガ自分ノ權利ヲ安心シテ此通ニナツテ居ルト云フコトヲ見マヌタメニ、許スノ

デアリマスカラ、一向無關係ノ人ガ、他人ノ財產ヲ探シタリ、又ハ無關係ノ者ガ一覽ヲ

求メテ困ルト云フコトニナツテハイケマセスカラ、唯今申上ケタ利害關係ノアル者ニ、一覽ヲ許スト云フコトヲ、命令ヲ以テ規定スル積デアリマス

○守屋此助君 斯ウ云フコトヲ御尋ネシタイ、サウスルト登錄國債ヲ有シテ居ル人ニ

向シテ、質權ヲ設定セズニ、金ヲ貸シテ居ル人ガアル、此人ガ裁判確定デ物ヲ取ラウト

云フ時ニ、此登錄國債ヲ差押ヘシヤウ、斯ウ云フトキニ裁判所ニ向シテハ第何號ノ登

錄債券幾ラハ、此人ガ所有シテ居ルト云フコトヲ證明シナケレバ、今日ノ民事訴訟デ

ハ、命令シテ吳レナインデアル、其他債權者ガ登錄債券ヲ押ヘル時ニ、謄本若クハ抄本ヲ請求スルト云フコトハ、今ノ御答ニ依ルト、手段方法ガナイコトニナルヤウデアリマスカ、

其點ニ付イテ政府ハドウ云フ御考デアリマスカ

○政府委員若槻禮次郎君 私ノ申上ゲタノヲ、少シ補足シナケレバナラヌト云フ時ハ、見ラル、ヤウナ具合ニ、

規程ヲ設ケタイト思ヒマス

○守屋此助君 見ラル、ヤウニスルト云フコトハ、事實ヲ具體的ニ御話ヲ承ラヌト安心

が出來ヌノデアリマスガ、私が最初此法律ヲ讀ンダ時ニハ、融通ノ利クモノト讀ンダ居ラ

タ、今日ノ登記法ハ公衆ハ相當ノ印紙代ヲ拂ッテ、權利トシテ閲覽ヲシテ、謄本若クハ

抄本ヲ請求スルコトが出來ル、ソレデ害モナイ、他人ノ身上ヲ濫りニ探ルトカ、尋ネルト

云フコトヲ憂ヘラル、如キ語氣ガ先刻アッタケレモガ、手數料ヲ取ラレ、時間ヲ費シテ、

醉興ニ往クハ無イ、必ズ往ク人ハ法律ノ利害關係人ト見ルノガ、今日ノ不動産登記法ノ精神ト解釋シテ居リマスガ、此登錄公債三於テモ、其通リテ之ヲ斯ウ——云フ場合ト云フコトヲ命令

カ何カニ列記シタ範圍ダケニセズシテ、一般ニ許シテ宜イト思ヒマスガ、政府ノ謀茲ニ出デシテ、命令ヲ以テ許ス場合ヲ列記セラル、趣意ハ、ドウ云フ點ニアルカト云フコトヲ

問ヒタ

○政府委員若槻禮次郎君 唯今御述ニナルヤウナ具合ニ、利害關係ノアル者デアレバ宜イノデアリマスガ、商法ヲ會社ノ財產目錄ハ誰モ見ラル、コトニナツテ居タガ、其タニ會社ガ困シタ云フコトデ、現在ノヤウニナツヤウナ次第ア、全ク無關係ノ者ニ見ルコトヲ許シマス、日本銀行ハ其煩ニ堪ヘヌコトニナラウト思ヒマス、債權者ノ都合ノ悪クナルヤウナ規定ハ設ケラレマイト思ヒマスカラ、矢張相當ノ限定ヲシタ方ガ、日本銀行ノ煩雜ナル手數ヲ省キ、又アノ人ハ國債デモ持ツテ居ルカト云フコトヲ見ラル、コトヲ厭フ

カト思ヒマスカラ、矢張利害關係ノアルモノニ限ルコトニシタ方か宜イト思ヒマス、其限ルト云フコトハ記名ノ質權者、其相續人其同意ヲ得タ者ト云フコトダケデアッテハ、如何様債權ノ執行ヲスルコトニ具合が惡ルウゴザイマスカラ、サウ云フ事ハ規定ヲ設ケル時ニ、十分研究シテ漏レナイヤウニスル考デアリマス

○藤澤幾之輔君 此登錄ト云フノハ、公示方法ノ意味ヲ持テ居リマセヌカ

○政府委員若規禮次郎君 此登錄ハ其人が債權者デアルト云フ 證據ノ 意味デ、公示方法ノ意味デナイ

○守屋此助君 公示方法デナイト言ハレルガ、少クモ此法案ノ第三條ノ登錄スルニ非ザレバト云フ、此登錄ノ意味ハドウ見アモ公示方法ト見ル外、普通ノ法律ノ文例ヨリ解釋ハ出來ヌト思ヒマスガ……

○政府委員若規禮次郎君 ドウモ言葉が足リマセヌタメニ、サウ云フ 疑が起リマスガ、既ニ登錄簿 原簿ト云フモノヲ設ケテ登錄スルト云フコトヲ極メマス以上ハ、ソレニ登錄シナケレバ有效デナイゾト云フヤウニ規定シマセヌケレバ、原簿タル目的ヲ達シマセヌカラ、三條ノヤウニ登錄ヲ受クルニ非ザレバ第三著ニ對抗スルコトが出來ヌト云フコトニナリマスガ、第三著ニ對抗スルコトが出來ヌト云フ側カラ見レバ、公示ノ方法ニナリマスガ、元々國債證書ハ不動產登記ノヤウニ公示ノ方法トシテヤツタノデナク、本人が權利者アルト云フコトヲ、原簿テ以テ確メルト云フコトカラ起シテ來テ、ソレヲ認メル以上ハ、登錄シナケレバナラズ、移轉ノ證據ニナラヌト云フコトニナツタ結果トシテ、御尋ニナル通、第三條ノ公示ノ方法ノヤウニナリマスガ、趣意ハ國債ヲ持テ居ルコトヲ第三著ニ公示スル側アナク、是が證據ニト云フ側カラ原簿ヲ作ル、其結果トシテ第二條ノヤウナコトガ要ルト云フコトデアリマス

○藤澤幾之輔君 其性質ガ公示方法ニ出ズルモノデナイト致シマスト、登錄其者モノハ直チニ第二著ニ對シテ對抗ノ力ヲ持ツコトデアラウト思ヒマスルガ、不動產登記ノ場合ト違シテ、斯様ナ流通ノ性質ヲ帶ビテ居ルトコロノモノニ對シテハ、事實ニ於テ、第三著ガ不慮ノ災ニ罹ルコト甚ダ多イデアルマイカト、懸念致シマスガ、サウ云フコトハ餘リ多クナイコトデアリマセウカ、其點ニ對スル御意見ヲ伺ヒマス

○政府委員若規禮次郎君 唯今御尋ニナリマシタノハ、例ヘバ原簿等が燒ケルト云フコトデ、第三著ガ災ヲ受ケルト云フ御尋ネデアリマスカ

○藤澤幾之輔君 登錄ノ事實ヲ知リ得ナ——知リ易カラヌコトガアル

○政府委員若規禮次郎君 サウスルト、斯ウ云フ 御尋ネト思ヒマスガ、登錄シテアルカ、ドウカ分ラヌ、斯ウ云フコトニナリマスカ

○藤澤幾之輔君 サウデス

○政府委員若規禮次郎君 其處ヘ參リマスト、國債證書、例ヘバ無記名ノ債券ヲ

澤山持テ居リマシテモ、第二著カラ分ルモノデナイ、不動產ノヤウナ工合ニ、民法ガ第

三者ヲ目的トスルモノシテ設ケタモノト違フ、差押ヲシテ搜查ヲシテ見タラバ、或ハ其處ニアルト云フコトガ分リマスカ知リマセヌガ、サウデナイト分リマセヌ、矢張是ハ他ノ側カラ調ベテ發見セラナケレバ、物ノ性質ガ元ト、公示方法トシテ設ケタモノデアリマセヌカラ、丁度株主名簿ノトコロデ比較ヲ取テ御覽ニナルト分ルカ知リマセヌガ、誰ガ何處

ノ會社ノ株主デアルト云フコトハ、株主名簿ニゴザイマスカ、ソレハ登錄セヌケレバ對抗ガ出来ナイト云フ規定ガアリマスカ、第三者ニハサウ分リマセヌカラ、ソレア登錄公債ト稍似寄シタ性質ヲ持テ居リマス、其處が單ニ公示方法カラ出テ居ナイカラ、其結果ニナルコトデアラウト思ヒマス

○井上精一郎君 私ノ御尋ネシマシタ登錄證書ヲ下附スルヤ否ヤト云フコトノ御答ヲ願ヒマス

○政府委員若規禮次郎君 登錄シマスレバ、登錄シタ證據ハ下附致シマス

○守屋此助君 若規君ノ御答ノ中ニ、此登錄國債ノ原簿ト云フモノト、株式會社ノ株主名簿ト云フモノト、同シヤウナコトノ御説明ガアタケレドモ、私ハ是ハ違テ居ルモノデアルト考ヘマス、ナゼナラバ株式會社ノ株主名簿ハ、原則トシテ必ズ株券ガ發行シテアル、ソレカラ之ニ反シテ、登錄國債ノ方ハ、原則トシテ證券ガ發行シテナイノデアル、ソレ故ニ株主名簿ト云フモノハ、是ハ公示方法デナイト云フヤウナ議論モ何モ出テ來ル必要ガナイ、ソレヲ見ル必要ガナイ、詰リ記名公債ト同シコトデアル、記名公債ナラバ、元往ツテ調ベル事柄ヲシナクテモ、記名公債其モノヲ以テ賣買シテモ宜シイ、差押ヲスルトキハ、記名公債ノ元帳ヲ差押ヘナクテモ、記名公債其モノヲ押ヘレバ宜シイ、斯ウ云フコトニナルノデアリマスカラ、此登錄公債ノ原簿ヲ一般ノ人ニ示スニ及バスト云フ理由ニ供ヘルニ、株式會社ノ株主名簿ヲ一般ノ人ニ示サヌト同一ノヤウニ言ハレマシタガ、私ハ違ヒマセウト思ヒマスガ、政府ハ此登錄原簿ト云フモノト、株式會社ノ元帳ハ同シモノデアルト云フ御考デ、此法律が出來テ居リマスカ

○政府委員若規禮次郎君 株主名簿ト唯比較ヲ取リマシテ、株主名簿モ公示方法デナイト、是モ公示方法デアリマセヌト云フノデ、實質悉ク同様デアルト云フ頭ヲ以テ立案シタノデゴザイマセヌ、唯藤澤君ノ御尋ネガアッタノデ、自分ノ言葉ノ足リナノヲ容易ニ分ルヤウニスルノニ、比例ヲ取シタノデアリマス、實質悉ク同様ト云フ考ハ持チマセヌ

○委員長岡田治衛武君 質問ハモウ盡キタ思ヒマス、是カラ討論ニ移リマス

○後藤文一郎君 私ハ原案ノ贊成ヲ致シマス、其理由ハ昨日政府委員ガ原案ノ趣旨ヲ辯明セラレタモノヲ、總テ引用致シ、尙反對ノ御意見デモ出マシタナラバ、ソレニ對シテ贊成ノ理由ヲ述ベマスガ、此處デハ大體必要ノコトト見テ贊成スルト云フコトノ意ヲ表明致シテ置キマス

○守屋此助君 私ハ文字ヲドウシテ斯ウシテト云フコトハ、先づ後ニ皆サント御相談致シマス、大體ノ趣意ニ於テ、斯ウ云フ字ヲ入レタラ宜シイカト思ヒマス、登錄國債ノ原簿ト云フモノ、閱覽並ニ謄本抄本ノ請求ヲ爲シ得ルト云フ事柄ノ意味ヲ、此法律ニ明カル書イテ置クガ宜イト思フ、ソレハ若規君ノ言ハレル如ク、第一條ヲ讀シテ若規君ノ言ハル、如ク、公示方法デナイト云フ事柄ハ、私ニモ理解が出來テ居リマスガ、公示方法デナクシテ、一ノ證據方法アル、即チ國債證券ノ所有者ガ是ダケノ所有フシテ居ルト云フコトノ證據アル、併ナガラソレデハ又自分ニモ私ハ是ダケノモノヲ持テ居リマスルト云フ事柄ヲ人ニ示シテ、金融融通ニ於テ、質權ノ設定マテハシナクテモ、是ダケノモノヲ持テ居リマスト云フ事柄ヲ、其謄本ヲ渡シテ置クダケデ、質權ヲ設定セズニ、事實ニ於テ、ソレガ便利ヲナスコトガアル、恰モ不動產登記法デ、私ハ是ダケノモノヲ持テ居ル、

決シテ登記ノ手續ヲセヌノアツテ、債權者ヲシテ安心セシムルタメニ、抄本謄本が必要ナノデアル、ソレハ所有主ノ方ノ便益ヲ圖ルタメ、ソレカラ今度ハ債權者、此登録國債ヲ所有シテ居ル人ガ、債務者トナラテ、他ニ普通ノ債權者ガ居ル、此債權者ガ差押ヲスルトカ、何トカ云フ事柄ヲスルトキニハ、極ク機敏ヲ要スル、極ク登録國債ヲ持ツテ居ル所有者ノ知ラヌ間ニ、此謄本ヲ取シテ裁判所ノ手續ハ機敏ヲ要シ、差押ヲセネバナラヌト云フ事柄ノアルトキニ、權利トシテ、何人モ謄本ヲ取り得ル事柄ヲ掲ゲテ置クガ宜イ、何人モサウ云フコトヲ調ベルコトヲスルノハ、少シ不穩デアルト云フコトヲ御考ニナルカ存シマセヌガ、此第一條ニ於テ「云タノ取扱手續ハ大藏大臣之ヲ定メ日本銀行ヲシテ其業務ヲ取扱ハシム」トアルノアリマスカラ、必ヤ其答辯ヲ求ムル人、閱覽ヲ求ムル人ニタゞテ見セルノデハナイ「タゞテ決シテ謄本抄本ヲヤルノハナイ、今日非訟事件等ニ付イテ、役所ヘ相當ノ印紙ヲ貼用シタモノデナケレバ渡サヌト同シヤウニ、是ハ大藏大臣ガ斯様ニ定メテ置クトスレバ、請求ニ來ル者ハ、無暗二人ノ物ヲ調ベニ金ヲ掛ケテ來ル者ハナイカラ、調ベニ來ル者ハ必ス利害關係ノアルモノトシテ、斯ウノ云フ場合ト云コトヲ、大藏大臣ガ命令デ定メテ、ソンナ事ヲ訓令シテ定ムルヨリハ、一般ニ斯ウ云フ二條ニモウ一項ヲ設ケタラ宜イカト思ヒマス、是ダケ申上ダニテ皆サンノ御表決ヲ願ヒタウコトが出來ルト云フコトヲ、私ハ此法律ニ言ウテ置クガ宜イト思ヒマス、入レル場所ハ第二條ニモウ一項ヲ設ケタラ宜イカト思ヒマス、是ダケ申上ダニテ皆サンノ御表決ヲ願ヒタウコザイマス

○井上精一郎君 私モ此法案ニ付キマシテ、多少修正ヲ致シタイ意見ガゴザイマス、ソレハ此第二條ノ第二項デゴザイマスガ「國債ノ登録ハ債權者ノ請求ニ因リ之ヲ爲ス此ノ場合ニ於テハ證券ヲ發行セス」トアリマス此登録證書ハ無論下附スルノデスカラ、或ハ記載ニ及バスト云フコトガアルカモ知レマセヌガ、寧ロ此法律ニ明カリ插入シテ置クト云フコトガ宜カラウト云フ考ヲ持チマシテ、證券ヲ發行セズノ下ニ「登録證ヲ交付ス」ト云フ文字ヲ挿入シタラウカト云フ考ヲ持シテ居リマス、重複ニナルヤウデスガ、サウ書イテ置キタイ、ソレカラ唯今守屋君カラ登録原簿ヲ閲覽シ若クハ謄本抄本ヲ請求スルコトヲ得、ト云フ御説ガアリマシタガ、ソレニ付イテハ自分モ同一意見デアリマス、ソレデ第二條ノ先キヘ一項ヲ改メテ加ヘテハドウカト云フ考ヲ持シテ居リマス、私ノ考ヘルトコロノ草案ヲ此所ニ申上ゲテ諸君ノ御賛成ヲ得タイト思ヒマス、「登録國債ニ關係ヲ有スルモノハ其登録原簿ヲ閲覽シ、若クハ謄本抄本ヲ請求スルコトヲ得」斯様ナ一項ヲ加ヘタイト思ヒマス、是又文字等ノコトハ然ルベク法律思想ノアル方ニ直シテ戴キタイト思ヒマス、免ニ角之ヲ第二條ニ入レルト云フ考デ、ソレカラ今一ツハ、先頃政府委員ニ御尋ねシマシタガ、記名國債ニ付イテ、滅失紛失ノ届ハ所管取扱所ヘシナケレバナラヌト規定シテアルガ、無記名ノ紛失ノ場合ニハ、更ニ規定ガナノデアル、是ヲドウナサイマスカト聞クト、是ハ届出ニ及バヌト云フ精神デ出來テ居ルト云フコトデスガ、是ハ第六條ニ於テ無記名債券者が、其證券等ヲ滅失若クハ紛失シタル場合ニハ、相當ノ擔保ヲスレバ、元金ノ仕拂ヲスルト云フコトデアリマスカラ、此方ノ届出モ、其取締上ニモ必要ト考ヘマス、ソレ故ニ第五條ニ無記名ノ三字ヲ入レマシテ、「記名無記名國債證券又ハ其利札ヲ滅失又ハ紛失シタルトキハ」ト致シタイ、「其ノ記名者ヨリ直ニ之ヲ所管取扱銀行へ届出ツヘシ」トアル、記名者ノアトヘ「記名所有者又ハ無記名所有者ヨリ直ニ之ヲ云々」ト云フコトニ

シタ方が宜クハナイカト云フ考ヲ以テ、修正ヲ提出致シマス、サウスルト「前項ノ規定ニ依リ滅失又ハ紛失ノ届出ヲ爲シタル者ハ届出ヲ爲シタル後ニ簡月ヲ経過シテ仍發見セト云フ事柄ノアルトキニ、權利トシテ、何人モ謄本ヲ取り得ル事柄ヲ掲ゲテ置クガ宜ルト、此開始以後ニナレバ、詰リ現金ヲ仕拂シタ後デアルカラ、代證券代利札ヲ交付スル必要ハナイ、故ニ斯様ニ規定シテアルト云フヤウニ伺ヒマシタガ、ソレナラ誠ニ無用ノ贊文ニ屬スルノデ、詰リ開始以後ト云フノハ、開始中ノ意味ト思ヒマス、凡ソ利子ヲ仕拂ヒ、或ハ元金ヲ償還スルト云フノニハ、何月カラ何月マテト云フ期間ガアル、此期間中ニ停止スベキモノデアラウト云フ考デアリマス、サウ云フコトニスルニハ、此法文ヲ是クノ如ク開始以後ト云フノヲ、開始中ハ代證券又ハ代利札ノ交付ヲナサズト云フコトニシタラ宜カラウト思ヒマスノデ、「以後」ト云フ字ヲ「中」ト云フ字ニ改メタイト思ヒマス、先づ私が修正ヲ加ヘタイト云フ意見ハ、以上述べタ如クデアリマス

○政府委員若槻禮次郎君 唯今守屋君並ニ井上君カラ修正ノ御議論ガ出マシタガ、ソレハ此登録ニ關スル取扱手續キヲ大藏大臣之ヲ定ムルト云フコトニ對シテ、何カ御述ベニナルヤウナコトハ是ニ依シテ定ムル積デ居リマスガ、後トノ方デソウナラニモノモアリマスガ、例ヘバ閲覽ヲ求ムルコト、或ハ謄本抄本ノ下付ヲ請求スルコトハ、矢張是ニ依シテ規定スル積デアリマス、ソレカラ國債ノ登録ヲシタトキニハ、登録シタ證據ノモノヲ矢張リ下附スルト云フコトモ大藏大臣ノ定ムルモノデ、指定スル積リデアリマスガ、ソレデハイケヌカラ法律ニ是非シテ置カナケレバナラヌト云フ程ノモノデアルト云フ御考デアルガ、是ハ元來金錢ノ出納ニ關係スルモノデモナシモナク、物ノ取扱デアリマスカラ、コヽデ御答命令デ詳シク定ムルタメノ條文デアリマスカラ、若シサウ云フ念ガナインラバ、御讓リ下サシテ置イタラバ、其通運ブモノデアルノデ、強ヒテ法律ニ御書キニナラヌデモ宜イコトデヤアルマイカト思ヒマス、是ハ反駁申スノデヤアリマセヌガ、第一條ハサウ云フコトヲ總テ命令デ詳シク定ムルタメノ條文デアリマスカラ、若シサウ云フ念ガナインラバ、御讓リ下サルコトニシタイト思ヒマス、ソレカラ記名證券ノ紛失シタ場合ニハ、届出ノ規定ガアル以上ニハ、無記名デモ矢張届出ヲシタ方が宜イト云フ論デ、是ハ特ニ紛失シタト云フコトヲ知シテ置クガ宜イト云フノデアリマスガ、紛失届ヲ出スト、所管銀行テ受ケテ、何カ證券デモヤラナケレバナラヌモノデアルカ、何カアレバチャント整理ヲスルガ宜シイガ、サウデハナラヌカラ、無論ヤリマスカ、其事ヲ格別書ク必要ハアリマセヌ、本人ガ警察官ニ賴シテ、ナラニイヤウニ思ヒマス、ソレカラ仕拂期開始以後ト書クノハイカヌト云フ仰セガアッタガ、ソレデハ困ルコトガアル、七月或ハ八月ニ其者ガ云々テ來ルコトガアル、其時ニ今ノ開始中

ト書クト、開始中ハ六月一日カラ三十日マデノコトニ意味スルトスレバ——開始中ガ餘程曖昧ナ言葉アリマスガ、假ニ六月一日カラ三十日ノ意味デアルトスルト、今度七月ニ出テ來ル一體代證券ヲ渡シテアレバ、現金ヲ渡スコトニナルガ、證券ヲ遣ラズニ、直グ現金ヲ遣ル方が便利デアル、ソレハ矢張原案ノヤウニ御置キニナル方が宜シイト思ヒマス
○藤澤幾之輔君 井上君ノ御意見ハ、守屋君ノ希望ヨリモ餘程縮少シタコトニナル、國債ノ關係ヲ有スルモノト云フト、矢張權利ノ關係ヲ意味スルニ當リマスカラ、サウスルト云フト、守屋君ノ希望ト餘程違ウコトニナリマスシ、大藏次官ノ説明通ニシテ、格別差支アルヤウニハ思ハレマセヌシ、其他ノ點モ矢張同様デアリマスカラ、私ハ原案ヲ賛成シマス

○早速整爾君 原案賛成

○内貴甚三郎君 私モ原案賛成デゴザイマス

○石井信君 原案賛成

○委員長岡田治衛武君 諸君ニ御詰リ致シマスガ、御聞ノ通、今守屋君、ソレカラ井上君カラ修正説が出て居リマスガ、ドチラニモ御賛成ノ聲ヲ承リマセヌデ、原案賛成者ガ多數ノヤウニ思ヒマスガ、矢張正則ノ通り一々修正ニ依シテ決ヲ採リマセウカ

(「ソレハ別ニ決ヲ採ラヌデ宜イ」ト呼フ者アリ)

○鈴木久次郎君 守屋君、井上君ノ希望ノ點ヲ——十分第一條モ取扱手續ヲ拵ヘテ下サルト云フコトダケハ、ドウゾ明言……

○守屋此助君 若櫻君ノ言ハル、如キ場合ニ、謄本抄本ヲ請求スル事柄ハ、法律ニ命令ナクドン——日本銀行モ出スカ知ラスガ、私ハ此ヤウナ場合ニ若シ命令ナンゾデ、明々書イテナイト、甚ダ面倒デアルト思フ、其他アレニ類イシタ場合ガアヅテ、定メヤウト仰シヤランデモ——定メテナクテモ日本銀行デドン——出スト思フ、能ク考ヘタラバ、イロ／＼アルデセウガ……

○政府委員若櫻禮次郎君 唯今追々御注意ニナリマスコトハ、第一條モ取扱手續ヲ定メマス時ニハ、十分研究致シマシテ、手續ノ中ニ規定致スコトニシマス

○委員長岡田治衛武君 ソレデハ井上君ニ申上ゲマスガ、アナタノ申サレタコトハ、注意トシテ十分政府委員ニ於テモ、承知致シテ居ルコトデアリマスト云フ答辯ニナリマシタガ、委員長ニ於テハ、本案ハ原案ノ通りニ賛成者ガ多數ト認メマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長岡田治衛武君 ソレデハ是デ本案ハ可決致シマシタ

午後二時八分散會